

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	火災安全設計小委員会	主 査 名：松山 賢 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：萩原一郎
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	性能的火災安全設計法に関する技術基盤の整備と普及・啓蒙を行う。 初年度：「火災安全設計の原則」フォローアップ、性能的火災安全設計の技術基盤として必要な項目の抽出を行う。 2 年度：初年度に抽出した項目に関する課題整理	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：松山賢 (東京理科大学) 幹事：山口純一 (大林組)、城明秀 (竹中工務店) 委員：土屋伸一 (明野設備研究所)、大宮喜文 (東京理科大学)、許 雷 (東北工業大学)、野竹宏彰 (清水建設)、原田和典 (京都大学)、萩原一郎 (東京理科大学)、福井潔 (日建設)、北後明彦 (神戸大学)、峯岸良和 (竹中工務店)、北堀純 (明野設備研究所)、田村祐介 (エフディーエム)	
設置 WG (WG 名：目的)	1. 火災荷重・設計火災性状 WG(2019/4～2021/3) 2013 年 3 月に刊行した「火災荷重・設計火災性状指針(案)」の改定版を 2022 年 3 月に出版すべく内容の検討、執筆を行った。年間 6 回。	
2019 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/bouka/aij_bk/2/aijkassweb/frame4.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし (2022 年に講習会開催予定)
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 火災安全設計小委員会 (目標達成) - 性能的火災安全設計の技術基盤として必要な項目を抽出した。 - 火災安全性能表示に関して、フレームワークおよび評価基準を検討した。 - 上記に基づきケーススタディを行った。 2019 年大会 OS を提案・実施した。 2. 火災荷重・設計火災性状 WG (目標達成) - WG を 6 回開催し、2021 年 3 月に火災荷重・設計火災性状指針を改訂するための検討を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	なし